運輸安全マネジメントレビュー議事録

実施日時	令和４年３月27日	参加メンバー	前田初江（代表取締役、運行管理者）西澤永倫子（安全統括管理者）伊東綾子（整備担当者）

＜ 情 報 の 共 有 ＞

«項目»	«内容»
★従業員への安全方針の浸透・定着状況	行政処分により、乗務員にも浸透した。
★安全重点施策の進捗・達成状況	安全重点施策の策定の作り直しが必要。
★情報伝達・コミュニケーションの確保状況 ※内部・外部のコミュニケーションは確保されているか	コミュニケーションの確保は小規模の為、できている。 内部外部のコミュニケーションも同様。
★是正予防処置の実施状況 ※事故の再発防止策・ヒヤリハット対策はできているか	現在のところ事故はゼロなので、 教育の際に確認ができている。
★安全管理体制の現状と見直しの必要性 ※組織は適切に機能しているか	組織としては現状維持で機能している。
★内部監査の結果	運輸安全マネジメントを受けたこともあり、 事業者として前年より輸送の安全に関する手順が整ってきたのではないか。
★現場からの改善提案 ※ボトムアップで改善を進める気概があるか	車両の状態については特に即時連絡が入るようになった。
★昨年度のマネジメントレビューへの対応状況	ＰＤＣＡサイクルに基づき、整理を進めている。

※昨年の指示事項には対応できたか	
★外部からの安全に関する要望・苦情	特になし。
★巡回指導・保安監査の結果	今年度はＮＡＳＶＡによる運輸安全マネジメントを受けました。
＜ 改 善 と 提 案 ＞	
★安全目標・施策について	人身車両物損事故、乗務員健康起因による事故、故障による遅延・運行停止事案はすべてゼロと達成している為、新年度は見直し、速度超過違反ゼロは継続する。目標に向けての重点施策及び安全に関する計画の見直し。
★サービスの改善	ドライバーの募集による対応力の向上。
★投資について	点呼システム機器の見直しとドライバー募集広告宣伝費の計上。
d)その他	
＜経営者による指示事項＞	教育と適正診断、適齢診断を再三確認すること。